



19 インチラック搭載型ケーブルマネジメントシステム

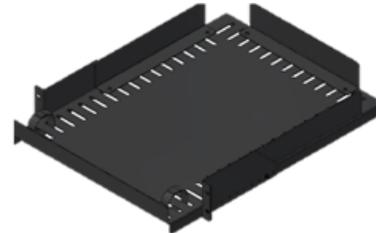
配線トレイ



1U タイプ **FBC514T-02**



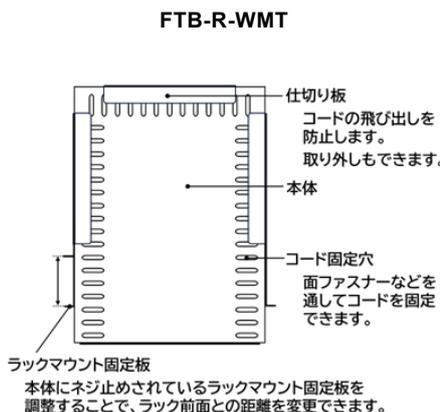
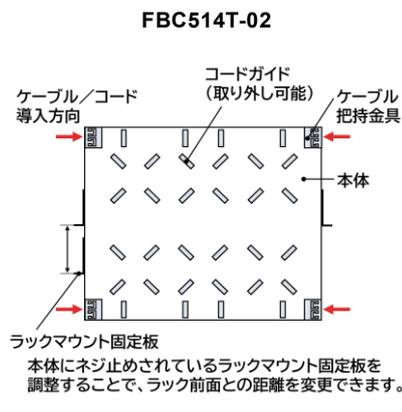
1U タイプ **FTB-R-WMPT (1U)**



2U タイプ **FTB-R-WMT**

- FTB-223A/235 シリーズ、スプリッタモジュールシャーシなどとともに使用し、配線コードの余長を収納することができます。
- 高さ 1U タイプと 2U タイプをラインナップしています。
- 前面、背面ともに導入可能なデザインで、パッチコードの収納・配線が容易です。

構造(概略)



型番・仕様

項目	型番	FBC514T-02
設置タイプ		19 インチラック (EIA 規格)
寸法 (mm)		W482×H43×D360 (1U)

項目	型番	FTB-R-WMPT (1U)
設置タイプ		19 インチラック (EIA 規格)
寸法 (mm)		W482×H43×D267 (1U)

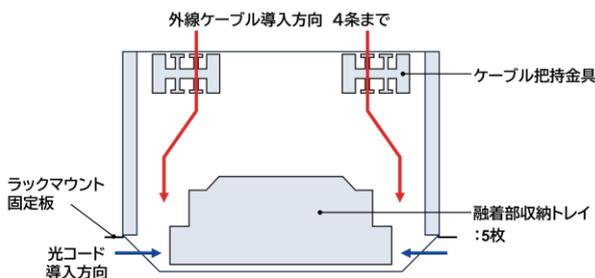
項目	型番	FTB-R-WMT
設置タイプ		19 インチラック (EIA 規格)
寸法 (mm)		W482×H88×D590 (2U)

融着ユニット FTB-R-SP50



- 融着トレイを搭載したユニットです。融着トレイはスライド式です。
- 0.9mm 単心線、各種テープ心線、各種コード/テープコードに対応します。
- 各種心線、コードの導入は、背面および両側面からできます。

構造(概略)

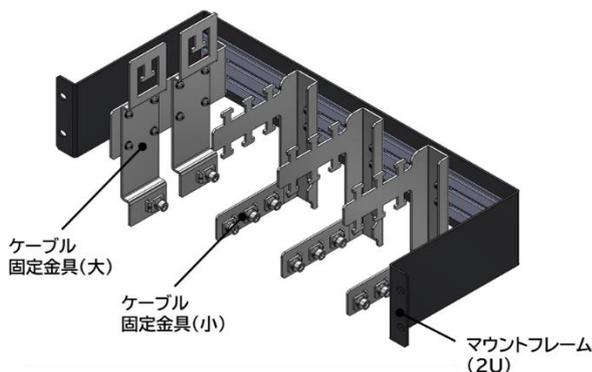


型番・仕様

項目	型番	FTB-R-SP50
設置タイプ		19 インチラック (EIA 規格)
接続形態		融着
ファイバ導入方向		背面または両側面
融着心数	単心 (0.9mm)	50
	4 心テープ、4 心 SWR	200
	8 心テープ、8 心 SWR	400
寸法 (mm)		W429×H88×D300 (2U)

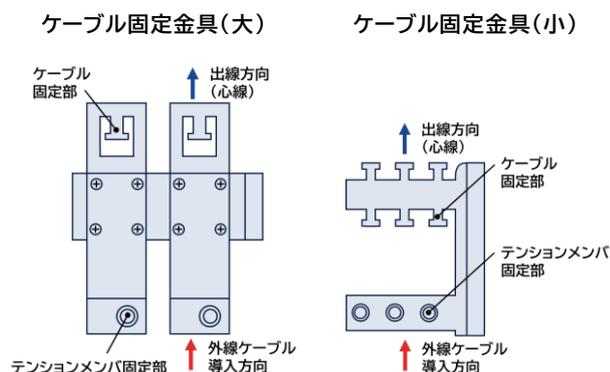


ケーブル把持金具 FTB-R-CA11



- 主に入力ケーブルの固定に使用します。
- ケーブルシースを突起部で固定、テンションメンバをネジで把持する構造です。
- 大きさの異なる2種類の固定金具を実装、最大11条のケーブルを固定可能です。
- 固定金具はレール上で任意の位置に移動可能です。

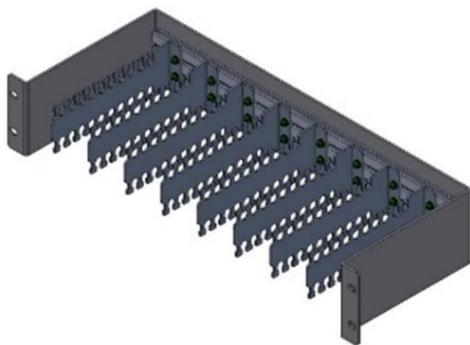
構造(概略)



型番・仕様

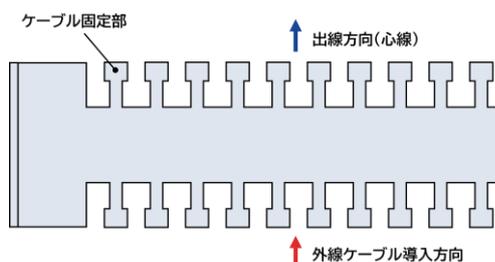
項目	型番	FTB-R-CA11
設置タイプ		19インチラック(EIA規格)
ケーブル導入数		最大11条 ケーブル固定金具(大):2条 ケーブル固定金具(小):9条
寸法(mm)		W482×H197×D180 (マウントフレーム取付スペース 2U)
適用ケーブル外径		ケーブル固定金具(大):最大 Ø24mm ケーブル固定金具(小):最大 Ø21mm

コードケーブル固定金具 FTB-R-CC80



- 入出力コード/ケーブルの固定に使用します。
- コード/ケーブルシースを突起部で固定する構造です。
- 固定金具はレール上で任意の位置に移動可能です。

構造(概略)

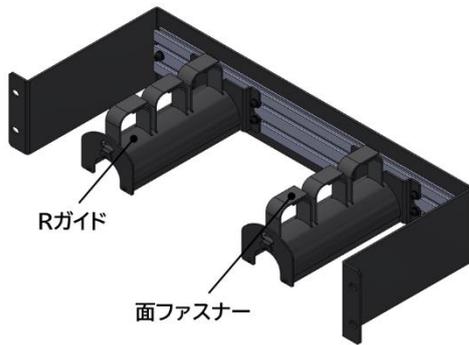


型番・仕様

項目	型番	FTB-R-CC80
設置タイプ		19インチラック(EIA規格)
コード固定部		80箇所(=10突起×8金具)
寸法(mm)		W482×H87×D180(2U)

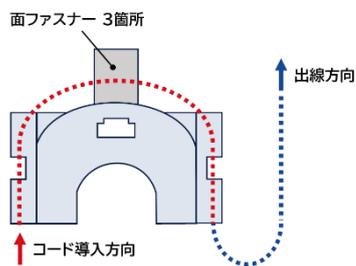


R ガイドユニット FTB-R-RG2



- コードの余長を吸収します。
- R ガイドにコードを沿わせ、ガイド上部の面ファスナーで引き留めます。
- R ガイドはレール上で任意の位置に移動可能です。

構造(概略)



型番・仕様

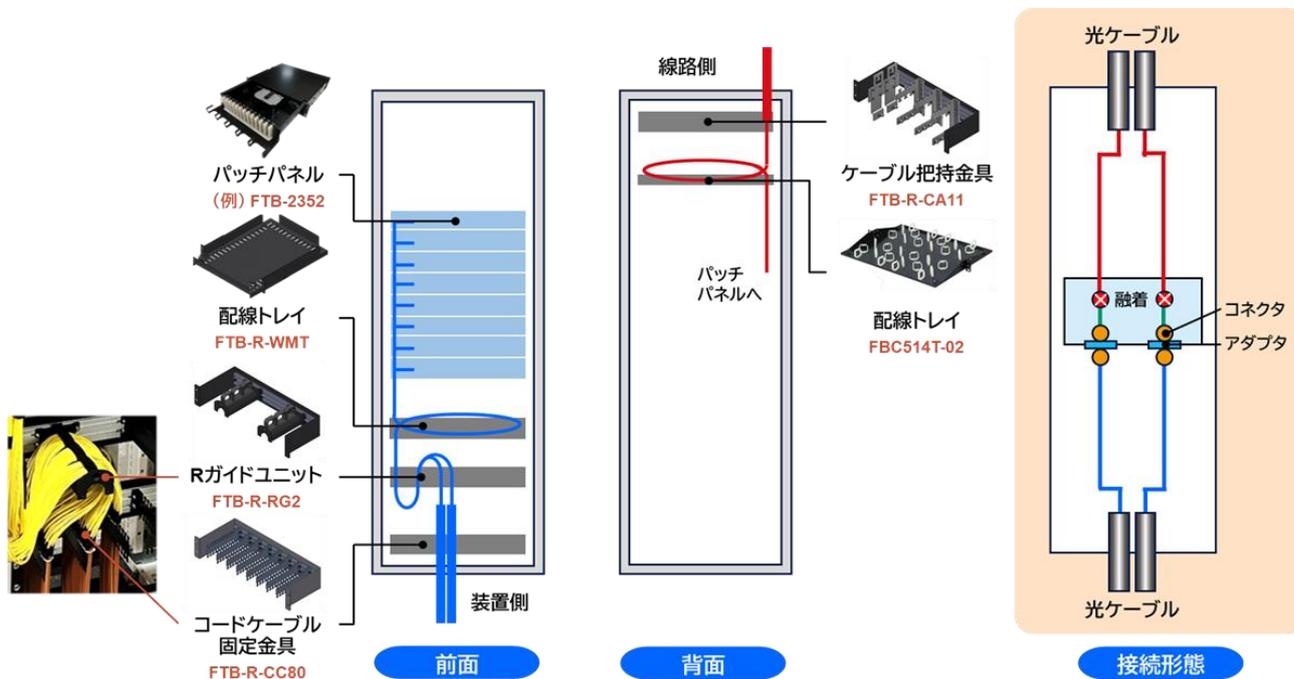
項目	型番	FTB-R-RG2
設置タイプ		19 インチラック(EIA 規格)
引留箇所		6 箇所 (= 3 箇所×2 金具)
寸法(mm)		W482×H87×D180(2U)



搭載例

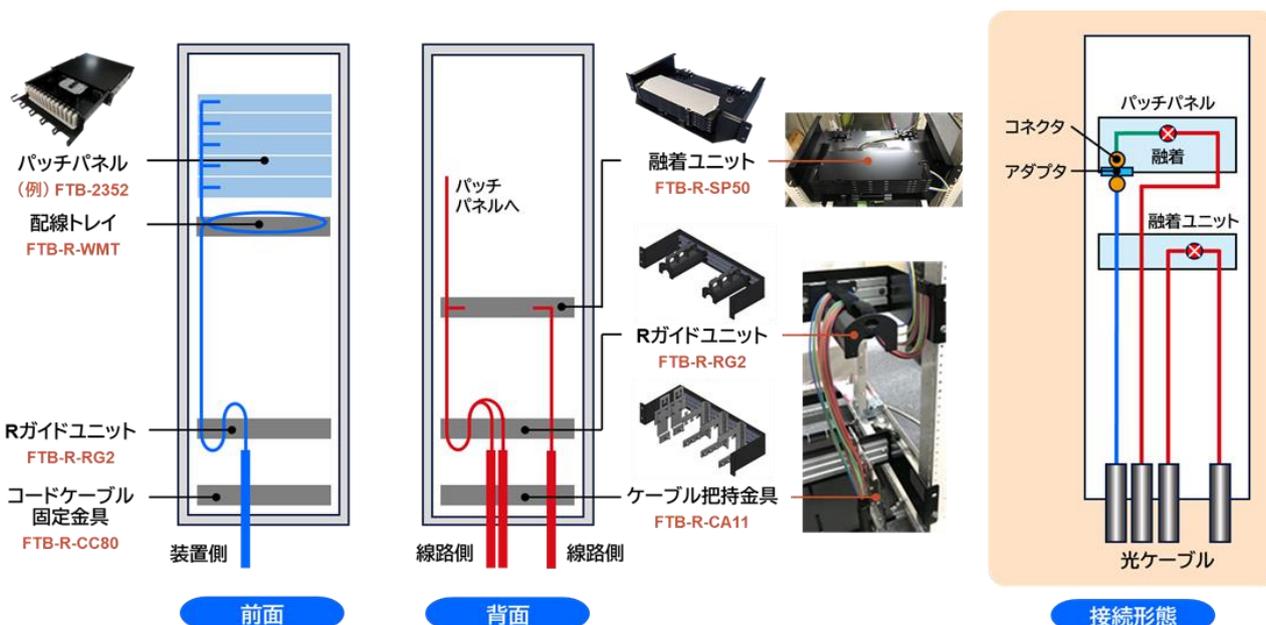
■ 所外成端架 または 終端成端架 の場合

例① 架上導入・架下導出



- ケーブル導入部にケーブル把持金具(FTB-R-CA11)、コードケーブル固定金具(FTB-R-CC80)、Rガイドユニット(FTB-R-RG2)を使用。金具をレール上で移動することで、ご希望の位置でケーブル導入できます。
- 2Uタイプの配線トレイ(FTB-R-WMT)でコードの余長を収納します。

例② 架下導入・架下導出

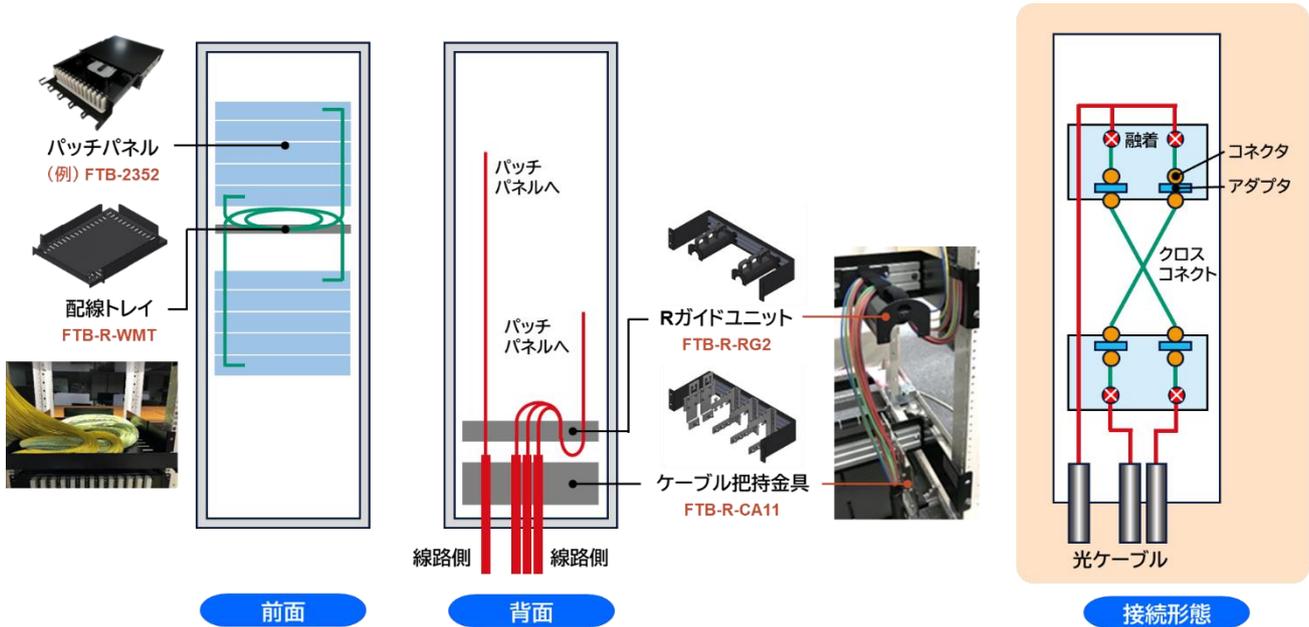


- 背面にコードケーブル固定金具(FTB-R-CC80)を設置。最大 80 箇所引き留め可能です。
- 融着ユニット(FTB-R-SP50)は両側面と背面から導入可能。限られたスペースを有効に活用できます。



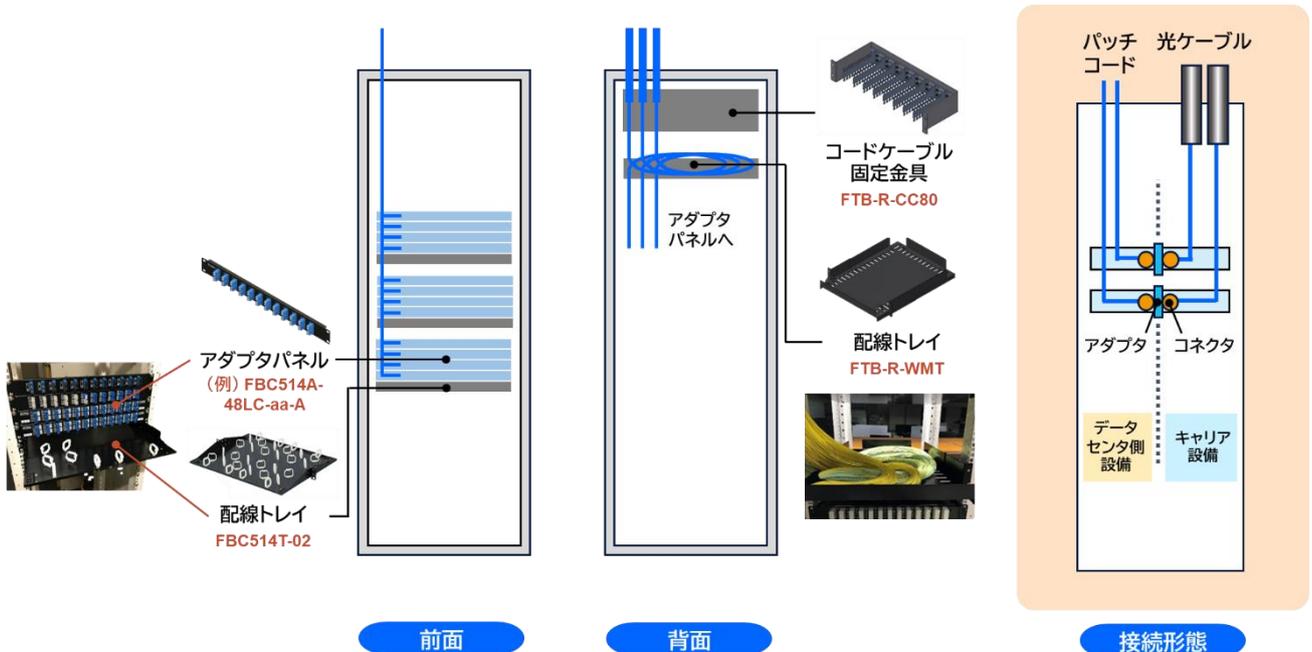
搭載例

DC 内配線架の場合 MDF として使う場合の配線例（クロスコネク）



- 背面にケーブル把持金具(FTB-R-CA11)を設置、構内の縦系配線を導入します。
- 前面に搭載したパッチパネルに導入ケーブルの心線を成端します。
- パッチコードの余長は配線トレイ(FTB-R-WMT)に収納します。

他社分界点の場合



- 背面にコードケーブル固定金具(FTB-R-CC80)を設置。最大 80 箇所引き留め可能です。
- 2U タイプの配線トレイ(FTB-R-WMT)を設置、コードの余長を収納します。
- アダプタパネル(詳細型番は MPO ケーブリングシステムのページをご覧ください。)と配線トレイ(FBC514T-02)を組み合わせることで、ご要望のコネクタ種類・心数に合わせた分界点を提供します。